

序 文

「2010年度の終結は衝撃的であった。2011年3月10日に修了式・卒業式を終えた翌日、3月11日14時46分、マグニチュード9.0の東日本大震災が発生した。それに続く大津波、福島第一原子力発電所事故による放射性物質の漏出で、日本は未曾有の大災害に直面した。幸い本学の学生・教職員に大きな被害はなく校舎も無事であった。」という2010年度の年報の序文に続いて、例年どおり、2011年度の活動報告をまとめることができる「日常」に感謝したい。

本学は、その後東日本大震災支援を行なうため、教職員のボランティア活動を出張扱いとするとともに、学生のボランティア活動の単位化（総合科目Ⅱ）を認めた。また、聖路加同窓会による学生ボランティア活動支援を得た。学内有志から収集され、図書館司書により装丁された216冊の図書が、全壊した日本赤十字石巻看護専門学校に寄贈された。福島県相馬市における心のケアチームに参加（4月）、5月からは NPO 法人日本臨床研究支援ユニットとの協働による「きぼうときずな福島県災害支援プロジェクト」を立ち上げ、本学教員、大学院生、学部生、同窓生、認定看護師教育課程修了生、本学とゆかりのある方など延1,075人を1年にわたって、いわき市、郡山市、相馬市に派遣した。

東日本大震災の経験は、本学の防災対策の確立に拍車をかけた。6月から9月にかけて事務局幹部職員により、「安否確認システム」「防災マニュアル」「防災訓練」「備蓄品」の整備が行なわれ、プチ訓練が実施された。

9月からは全常勤職員が参加する将来構想委員会を開始し、6つの班に分かれて検討を行なった。3月の中間報告会では、アドミッション活動の強化、学部教育における国際性の強化、大学院のあり方、教育と研究のための実践フィールドの獲得、経営改善構想、情報発信部署の確立など多岐にわたる提案があった。さらに、パラマウントベッド（株）との看護教育共同研究事業が実現するという成果につながった。

また、大学院では、「がんプロフェッショナル養成プラン」、「組織的な若手研究者等派遣プログラム」、「アジア・アフリカ学術基盤形成事業」、「特定看護師（仮称）試行事業」が精力的に展開された他、あらたに「専門看護師・薬剤師等医療人材養成事業—チームビルディング育成プログラム」が加わった。

募金活動推進委員会が企画した「サポーター募金」の賛同者は76人となり、口座引落としによる寄付制度がスタートした。

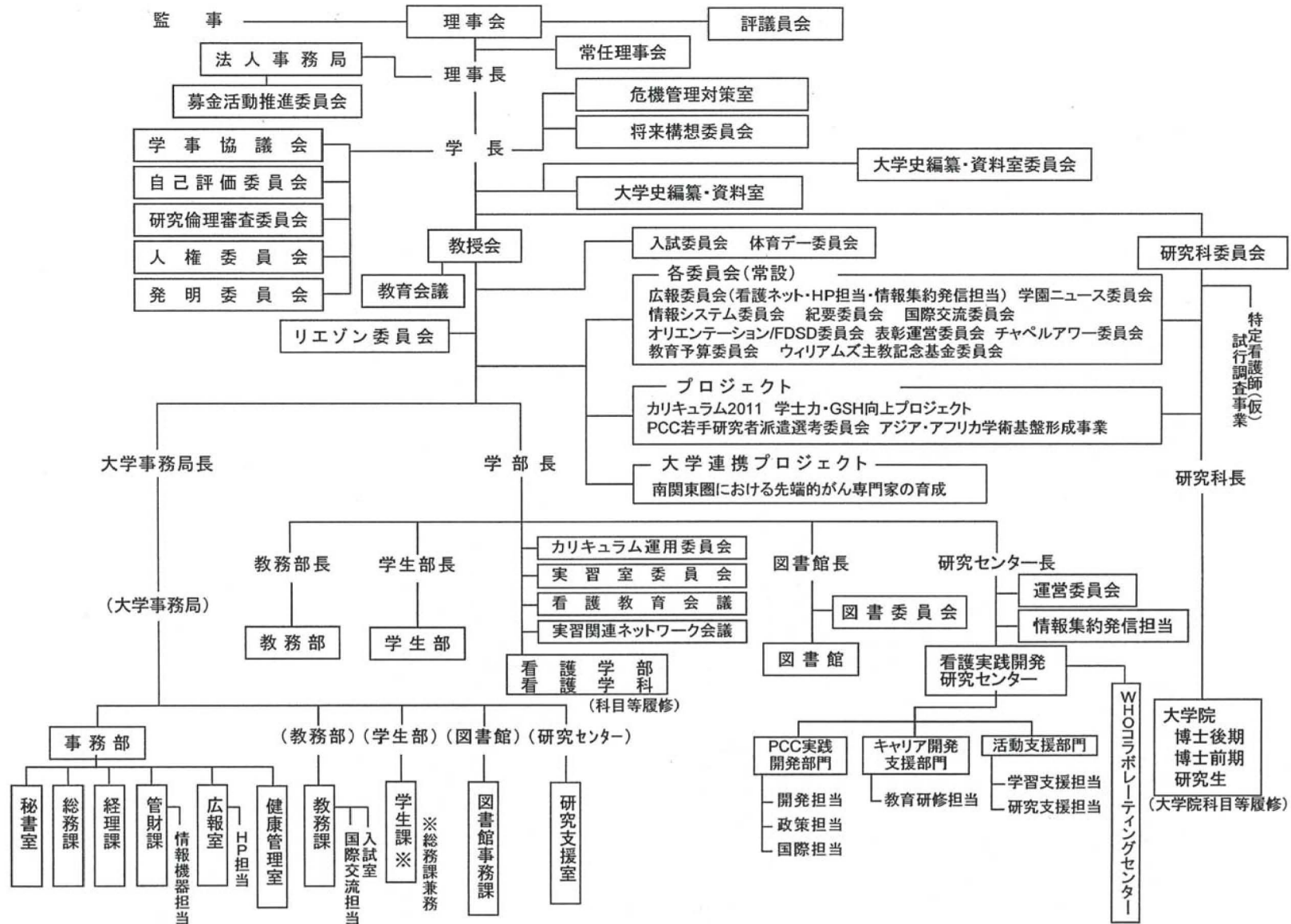
2011年12月14日の理事会では、日野原重明理事長の退任が決定され、福井次矢新理事長が選出された。さらに名誉理事長の称号に関する規程が承認され、日野原理事長に授与されることが承認された。2012年2月24日の理事会では、次期学長が選出され、現学長が再任された。

新理事長のもとに、本学が、聖路加国際病院の目指しているメディカルスクール構想に関連して、組織の一体化に向けた検討を進めていくことが確認された。経営企画部門を中心とした本学の法人事務局体制の整備が急務となった。

2012年3月31日

聖路加看護大学学長 井 部 俊 子

学校法人聖路加看護学園組織図 (2011年度)



2011年度聖路加看護大学 重点活動計画

What Is My Vision of the Future?
将来のビジョンは何か

ミッション 組織の存在目的や事業

本学はキリスト教精神を基盤として、看護保健の職域に従事する看護専門指導者の育成を目的とする。
即ち治療予防保健指導の各方面に必要な看護に関する科学的知識を養い、技能の熟達を図り人格の涵養につとめ指導者としての能力をたかめ、学術を中心とした看護の実践と応用によって看護および看護教育の進歩発展に寄与し、もって国民の福祉に貢献することを使命とする

ビジョン 組織理念

本学は、広い基礎学問に基づいた柔軟で創造的な実践力を持ち、相手を尊重し品格のある態度を身につけ、看護をリードし、未来の社会を支え、よりよいものとする「21世紀型市民」として社会に貢献する人材を育成するために、教職員個々が役割モデルとしてよき教育環境を提供する

To My Shareholder
財務の視点

To My Customer
顧客の視点

With My Internal
Management Process
内部プロセスの視点

With My Ability to
Innovate and Grow
イノベーションと学習の視点

教育研究環境を支える財源の獲得と持続

本学が働きかける「対象」を

- ①適切な教育理念の提供
- ②教育サービス、研究活動をサポートするための組織化
- ③友好的で自由な組織風土
- ④FD/SDの充実
- ⑤アーカイブの集積と活用
- ⑥危機管理体制の整備

- ①医療・看護の現場との組織的な連携強化
- ②医療の課題解決に向けた大学院の充実
- ③国内他機関、海外機関との連携強化
- ④教職員の活動支援
- ⑤100周年にむけた構想の立案

If My Vision Succeeds, How Will It Differ?
もしこのビジョンが実現すればどのように変わるのか。
(期待される結果)

看護学の実践と応用の反映

- ①経営データの開示により財務状況の理解を高める
- ②学納金以外の収入増をはかる補助金・研究費の獲得
* 募金活動の強化(サポーター制度の確立)
- ③決定プロセスの透明化によって計画的予算配分を行う
- ④データにもとづき、節約できる資源を決め、実行する。

- ①教育課程の充実と研究成果の反映、学習へのサポート体制・聴覚に障害のある学生への教育環境の整備
- ②継続教育、卒業教育の提供
- ③効果的なアクセスと情報交換を行う(ホームページ、オープンキャンパスの充実)
- ④市民の健康ニーズに応えるための活動を行う(新健康カレッジ)
- ⑤雑誌、新聞等のマスコミを活用した情報発信

- ①学部の新カリキュラムの導入・保健師教育の選択制の開始
- ②競争的資金獲得と研究支援体制の強化
- ③表彰制度・「オープン学長室」の活用
・新FMSミーティングの定着
- ④教職員のニーズにもとづいた研修プログラムの立案と実行
・授業内容の共有化
- ⑤年史編集・資料室の活動
・歴史資料の蓄積と公開
・自校教育の導入
- ⑥危機管理室の活動

- ①聖路加助産施設への教員の関与と教育へのフィードバック
・臨床教員の充実と活用
- ②高度実践看護師の養成コースの拡充強化(特定看護師(仮) 試行事業調査)
- ③がんプロネットワークによる人材育成の強化
・学術交流協定校との連携事業
- ④教職員評価面接
・若手研究者の海外派遣
- ⑤将来構想委員会の活動

What Are the Critical Success Factors?
決定的な成功要因は何か。
(活動方針)

- ①HP、学園ニュース等への経営データの公開
- ②寄付金収入が収入の5%となる
- ③事務局と教育予算委員会の責務
- ④経費削減

- ①・学生からの科目評価とカリキュラムへの反映
・卒業生へのフォローアップデータの蓄積
・「待学生制度」の確立と運用
- ②・認定看護師・認定看護管理者コースの評価
・ナースへの支援プログラムの評価
- ③・志願者数の増加
・入学者の動向
・入試結果の評価
- ④・るかなび、ナースクリニックの利用状況と評価
・テルモ共同事業評価
- ⑤広報戦略の企画・実施・評価

- ①・教育サービス評価(新カリキュラムを含む)
- ②研究活動実績
- ③教育環境の向上
- ④・FD/SD研修評価
- ⑤・史料・資料の編集
・自校教育の実施
・資料展示の充実
- ⑥危機管理計画の作成

- ①助産施設の開設準備
- ②大学院の教育課程の評価
- ③事業報告
- ④教職員評価事業結果の評価
- ⑤将来構想評価

What Are the Critical Measurements?
決定的な評価指標は何か。
(評価指標)
(年報に掲載)

* 上段と下段の番号は関連しています。

* オープン学長室 (教職員対象)

| 原則 | 第4週月曜日 6-7pm | 於) 学長室 |
|----|--------------|--------|
| | 5月23日 | 11月28日 |
| | 6月27日 | 12月19日 |
| | 7月25日 | 1月23日 |
| | 10月24日 | 2月27日 |

2011年度 学事暦

| 年 月 日 | 大 学 行 事 | 教授会・委員会など |
|---|---|--|
| 2011年 4月 5日 (火) 6日 (水) 8日 (金) 11日 (月) 12日 (火) 13日 (水) 14日 (木) 16日 (土) 19日 (火) 20日 (水) | 学部入学式・始業式 新入生オリエンテーション (～7日(木)) 新入生オリエンテーション・セミナー (震災のため清泉寮では行わず、学内外で実施、～9日(土)) 学部授業開始 大学院入学式・開講式 大学院オリエンテーション (～15日(金)) 大学院授業開始 | 教授会 研究科委員会 看護教育会議 |
| 5月10日 (火) 14日 (土) 17日 (火) 19日 (木) 25日 (水) 27日 (金) " 28日 (土) | 修士論文研究計画書締切 消防訓練 補講日 | 教授会 研究科委員会 常任理事会 ミセス・セントジョン記念日 理事会・評議員会 |
| 6月 1日 (水) " 10日 (金) 13日 (月) " 14日 (火) 21日 (火) 25日 (土) | 体育デー (中央区立総合スポーツセンター) 認定看護師教育課程 (不任症看護、がん化学療法看護、訪問看護各コース、～2月29日) 総合看護・看護研究Ⅱ計画書提出締切 総合実習(～7/22)、 養護実習(～7/15) | 教授会 研究科委員会 |
| 7月 9日 (土) 12日 (火) 16日 (土) 19日 (火) 20日 (水) 22日 (金) 25日 (月) 29日 (金) 30日 (土) | 修士・博士論文提出締切 補講日 修士課程学内推薦入学試験 前期試験期間 (～29日(金)) 授業終了 大学説明会 (オープンキャンパス) (～31(日)) | 教授会・臨時研究科委員会 研究科委員会 看護教育会議 修士課程学内試験選考判定会議 |
| 夏季休暇 8月1日～9月30日 大学一斉休暇 8月13日～19日 | | |
| 8月10日 (水) 22日 (月) 29日 (月) | 認定看護管理者ファーストレベル講習 (～9月30日(金)) 看護援助論Ⅳ実習 (～9月17日(土)) | トイスラー記念日 |
| 9月 6日 (火) " 13日 (火) 20日 (火) " 21日 (水) " 24日 (土) 26日 (月) 27日 (火) 28日 (水) | 学位授与・論文発表会 野外活動実習 (～23日(金)) 修士課程入学試験 (～22日(水)) 臨地実習オリエンテーション (～22日(木)) 臨地実習 (～2/17(金)) 学士編入学試験 | 臨時研究科委員会 常任理事会 臨時研究科委員会・教授会 研究科委員会 理事会・評議員会 聖路加看護学会 研究科委員会・修士課程入試験選考判定会議 |

| 年 月 日 | 大 学 行 事 | 教授会・委員会など |
|---|---|--|
| 10月 1日 (土) 2日 (日) 4日 (火) 6日 (木) 8日 (土) 11日 (火) 18日 (火) 19日 (水) 25日 (火) | 後期授業開始 認定看護師教育課程1次募集入学試験 合同防災訓練 補講日 博士後期課程入学試験 (~20日 (木)) | 学士編入試験選考会議・臨時教授会 臨時研究科委員会、教授会 研究科委員会 博士後期課程入試選考判定会議 |
| 11月 2日 (水) 5日 (土) 7日 (月) 8日 (火) 15日 (火) 21日 (月) 26日 (土) | 推薦入学試験 白楊祭 (~6日(日)) ふりかえ休日 生涯発達看護論Ⅱ見学実習 (～25日(金)) 補講日 | 推薦入試選考会議・教授会 研究科委員会 |
| 12月10日 (土) 13日 (火) 15日 (木) 20日 (火) 22日 (木) 24日 (土) 25日 (日) | 修士論文研究計画書提出締切 総合看護・看護研究Ⅱ提出締切 クリスマスの集い クリスマス・イヴ礼拝 クリスマス礼拝 (聖餐式) | 教授会 研究科委員会 |
| 冬季休暇 12月24日～1月9日 大学一斉休暇 12月29日～1月3日 | | |
| 2012年 1月 4日 (水) 10日 (火) " 17日 (火) 19日 (木) 25日 (水) 31日 (火) | 新年礼拝 授業開始 博士論文提出締切 大学創立記念式典・祝賀会、表彰式 大学創立記念日 修士論文提出締切 | 教授会 研究科委員会 |
| 2月 1日 (水) 2日 (木) 3日 (金) 4日 (土) 7日 (火) 9日 (木) 13日 (月) " 14日 (火) " 20日 (月) 21日 (火) 24日 (金) 27日 (月) 28日 (火) 29日 (水) | 学部1次入学試験 学部1次入学試験発表 学部2次入学試験 補講日 学部2次入学試験発表 学部後期試験 (~17日(金)) 修士論文審査・最終試験 (~18日(土)) 学士編入生看護援助論Ⅳ実習 (～25日(土)) 博士論文発表会 修士課程Ⅱ期・2次入学試験 | 学部入試1次選考会議、臨時研究科委員会 学部入試2次選考会議、教授会 臨時研究科委員会・教授会議 常任理事会 研究科委員会、臨時教授会 (卒業生単位認定) 評議員会・理事会 臨時教授会 |
| 3月 1日 (木) 6日 (火) 8日 (木) 9日 (金) 13日 (火) 15日 (木) 21日 (水) 23日 (金) | 修士論文発表会 (修論・上級実践) (～2日(金)) 卒業式・修了式予行演習 卒業式・修了式 | 修士課程入学試験Ⅱ期判定会議・ 教授会 FD・SD研修会 研究科委員会・臨時教授会 (在校生単位認定) 教育会議、教職員歓送迎会 |